

オレンジテニスクラブ OB会設立総会議事内容

<日時>

2009年2月28日(土) 14時30分～

<場所>

早稲田奉仕館リバティホール

<議事内容>*敬称略

司会：加藤

今回の会に賛同頂いた方全ての方に御礼申し上げます。ありがとうございます。資料は総会の議事・会則案を本日配布しております。では、これより早稲田大学オレンジテニスクラブOB会設立総会を開催いたします。

まずは、第1代岡本さんからの冒頭挨拶です。

岡本

オレンジTCOBの皆様、本当に今日はよく来てくれました。

昨年、オレンジ創立35周年パーティの際にOB会設立を提案して、有志で準備会を立ち上げました。月1回のペースで早稲田学生会館にて準備会を開催し議論を続けてまいりました。一方、昨年10月以降に世界を襲った金融危機の状況下、非常にタイミングが悪いと感じつつも有志の面々の情熱に支えられて、本日の第1回総会を迎えることが出来ました。準備会の皆様に大変感謝しております。

さて、近年のオレンジTCはコート代の高騰、新入部員の減少などで苦しい運営を強いられております。一方、OBは毎年増え続けており、現在その数は730名にのぼっております。現役生の負担は大変なものとなっているいまこそ、OBは現役生によらずその組織を独立運営するときがきたと感じております。いまこそオレンジテニスクラブOB会を発足すべき時であります。

昨年末に全てのOBの皆様にOB会設立の案内を郵送しました。OBリストは2006年作成が最後となっており、当初この名簿では案内が無事に届くのは40%程度と想像しました。そこでまずは名簿の整備に乗り出しましたが、これには大変な苦労をいたしました。電話は10回に1回つながれば良い方、メールはほとんど返ってこない状況でしたが、皆様のご協力のお陰で順調にOB会リストの整備、準備会と各代のつながりができてきました。そのような状況下、準備会は頑張ってまいりました。

(準備会のメンバーの名前を読み上げ)

昨年6月～本日までの準備会のメンバーの努力があって本日ここまでやってこれました。

本日はこの後、OB会設立のための議事が始まります。本日、無事にオレンジOB会が発足されますよう、皆様何卒ご協力のほど宜しくお願い致します。

なお、オレンジTCブランドのペンを1個1000円で販売しておりますので、皆さんよろしければお買い上げ下さい。

ご清聴ありがとうございました。

加藤

本日のOB会司会については3代木村さんを推薦させていただきます。皆さんの拍手を持って御支持下さい。

(会場拍手)

木村

ご紹介にあずかりました第3代木村です。本日は、終了後、良い総会だったね、と皆さんに言われるようがんばります。基本的には、今日は下記の4項目を本日のOB会で確認いただこうと思っております。1 会則 2 役員 3 事業計画 4 予算案。

これから、各項目を若い人、年配の方、中堅どころ様々な世代から説明をさせていただきます。皆さん宜しくお願い致します。

では、最初に会則案について、33代山崎君から説明を頂こうと思っております。

山崎

33代内政の山崎です。宜しくお願いいたします。まずは訂正事項からですが、会費のところの、平成21年度については、平成20年4月1日と記載がありますが、平成21年3月1日の間違いです。では会則案につき、かいつまんで説明をさせていただきます。

OB会の行動指針は

- ・ 会員相互及び現役会員との親睦を図る
- ・ 本会の組織を充実させる
- ・ 本クラブの永続的発展に寄与し現役生を支援する

特に3番目の項目については色々と議論があり、例えばOB会で集めた金は全てOBで使うべきだ、という意見があったことは事実です。ただ、準備会内での議論を通じて強い気持ちを持って現役を支援したい、という意見がありましたのでご理解下さい。

次に会費についてですが、これも様々な意見があり、500円～数千円という意見がありましたが、今申し上げたとおり、現役生の支援という意味である程度の金額が必要である、と考えております。現在練習は月曜日～金曜日までやっていますが、その中で金曜日のコートについては、OB会で負担できれば、と思い、1人5000円としました。将来的に、これは高すぎる、と判断されれば額を下げることも検討いたします。なお、年会費については、あくまで会の事務費用及び現役支援に使用します。それ以外のイベントごとについてはその都度費用を徴収する形となります。

会員についてですが、色々なご意見がある中で、会員に区分を設けることは本意ではないものの、正会員・会員という区別をつけて議決権の有無など差をつけさせております。

かかる時代背景の中、個人情報管理についてはしっかりとやっていこうと思っており、第21条の罰則規定内でも個人情報管理に触れております。

また、第9条の各代の幹事役については、立候補などありましたら後ほどお申し付け下さい。

以上、ご清聴ありがとうございました。

(質疑応答)

10代 岡本さん

会費について確認したいのですが、ほとんどが寄付に回る、ということでしょうか？

木村

詳細は後ほどの予算案を確認いただきたいのですが、75%はOB会運営に使用されます。

木村

では次に役員案について4代柳澤さんのほうからお願いします。

柳澤

本来は皆さんからの自薦・他薦で役員を決めるべきですが、初回ということもあり、準備会のほうで出した案をご提案させていただきます。

(役職名・氏名を読み上げ)

木村

まだ名前と顔が一致しておらず大変かと思いますが、頭数が多ければ色々活動も出来るので宜しくお願い致します。

木村

次に事業活動・予算について21代國分から説明をします。

國分

私のほうからは活動概要の案と予算案をご説明いたします。

お手元の資料どおり活動概要は主に6点ほどあります。

1. 定期総会：年2回ほど開催を考えております
2. 懇親会・交流会：年1回以上考えております。将来はテニスなどもできれば、と考えておりますし、早慶戦に関連するようなイベントも考えております
3. 創立記念パーティ：開催を従来は現役生が負担しておりましたが、これをOB・現役生の共催としたい、と考えております。
4. 広報活動：年に1・2度の郵送物の配信、NET上での案内などさせて頂こうと考えております。名簿のリバイスも考えております
5. 現役生活動支援：経済的な支援含めて現役生を支援していきたい、と考えております。
6. 就職活動支援：せっかくオレンジTCに在籍しているので、交流も含めて、常識的な範囲内で支援できれば、と考えております。

続きまして、21年度の予算案を説明します。

収入は初年度ですので、会費（580名×20%×5000）のみで60万円としております。

支出について、総会費開催費用が5万円、広報通信費15万円、現役支援費15万円、立上げ費（通信費など）として25万円書いておりますが、今日までに17万円を既に使用しております。

既に使用している17万円については、22万5000円を初代の会から借入をしておりますのでこれを使用し、借入金はそのまま年会費として繰り入れする予定です。

なお、人件費については、現役生の手弁当で賄って頂いております。色々と現役生の皆さんありがとうございます。以上ご清聴ありがとうございました。

木村

お金については、初年度は立上げ費用で25万円ほど余計にかかっております。また、だいたい25%程度を現役生支援に回したい、と考えております。ご質問などありますか？

（質疑応答）

1代 平川さん

とりあえず会費として集まっているのは22万5000円ということですが、それで間違いないのでしょうか？

木村

立上げに際して、28人から22万5千円をいただいているので、それは会費として扱う予定。

6代 吉丸さん

予算案について、収入60万円に対して、立上げ25万円は結構大きいと考える。初年度はこれで構わないが、次年度からは経験を生かしてどれに重きをおくのかよく考えていくべきだろう。収入の部の会費はOB全員のうち20%が払ってくれるということになっているが正直、20%の回収は非常に大変かと思う。会費集めのために奔走するようなことがないようにすべきだろう。

木村

ご指摘のとおり、事業計画は具体的にすればするほど準備会メンバーの首を絞めるような状況である。今後役員・OB会で意見交換できるように頑張る。予算については、このような形で出すこと自体議論はあったが、実態（良い・悪いの議論）が出来なくなってしまうので出した。

?代 岡本さん（女性）

現役支援費15万円については、最初からあまり固定しないほうがよいのでは？場合によっては

こちらに寄付が欲しいような状況になりませんか？

木村

現役支援の15万円についてはあくまで指針として考えてくれればよい。15万円ありきで考えているわけではなく、OB会として活動し余裕があれば現役生を支援していく、というスタンスである。

10代 金田

通信費は郵送物を頂いておりますが、時代的には不要では？通信費を削減し、現役支援に回すべきでは？

木村

当然メールなどの電子データでやることは準備会で検討しました。ただ、メールではコミュニケーションに限界があることが分かりました。そのような経験を踏まえて今回はそうした。

山崎

3年ほど前からE-mailによる連絡を試みた。当時郵送は150件、メールも150件ほどになったが、その後去年・一昨年あたりから、メールを1回で大量に送るので迷惑メールで処理されてしまったりして連絡がつかなくなってしまった経緯があった。迷惑メールの場合、発信者には跳ね返ってこないの、実際にメールが相手に届いているかどうかを確認する手段が無い状況である。

3代 佐藤

OB会案内送付した数、反応した数、会費を支払う意思のある数は？

山崎

案内送付した先 750件 (内50件が戻ってきた)

2回目送付は 550件

返ってきたのが 271件

そのうち、会費支払う意思があるのが99名

17代 太田

振込みする、といった人の振込み実績は？

山崎

今日時点での実績は14件で7万円です。

木村

では、議決に入らせていただきます。

ご賛同の方は拍手を持ってご承認下さい

会則案 承認

役員案 承認

事業計画案 承認

予算案 承認

では、本日を持ってオレンジTCOB会が設立された、ということになります。

以上